

議案第 4 4 号

阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例制定について

阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものとする。

令和 7 年 8 月 2 7 日提出

阪南市長 上 甲 誠

提案理由

公職選挙法施行令の一部改正に伴う措置

阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

（阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正）

第 1 条 阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例（平成 5 年阪南市条例第 1 0 号）の一部を次のように改正する。

第 4 条中「5 4 1 円 3 1 銭」を「5 8 6 円 8 8 銭」に改める。

（阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正）

第 2 条 阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例（平成 1 9 年阪南市条例第 1 3 号）の一部を次のように改正する。

第 4 条及び第 5 条中「7 円 7 3 銭」を「8 円 3 8 銭」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例新旧対照表（第1条関係）

改 正 後	改 正 前
<p>（公費の支払）</p> <p>第4条 阪南市は、候補者（前条の規定による届出をした者に限る。）が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるポスターの作成を業とする者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙運動用ポスターの1枚当たりの作成単価（当該作成単価が、<u>586円88銭</u>に当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に316,250円を加えた金額を当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数で除して得た金額（1円未満の端数がある場合には、その端数は、1円とする。以下「単価の限度額」という。）を超える場合には、当該単価の限度額）に当該選挙運動用ポスターの作成枚数（当該候補者を通じて当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。）を乗じて得た金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該ポスターの作成を業とする者からの請求に基づき、当該ポスターの作成を業とする者に対し支払う。</p>	<p>（公費の支払）</p> <p>第4条 阪南市は、候補者（前条の規定による届出をした者に限る。）が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるポスターの作成を業とする者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙運動用ポスターの1枚当たりの作成単価（当該作成単価が、<u>541円31銭</u>に当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に316,250円を加えた金額を当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数で除して得た金額（1円未満の端数がある場合には、その端数は、1円とする。以下「単価の限度額」という。）を超える場合には、当該単価の限度額）に当該選挙運動用ポスターの作成枚数（当該候補者を通じて当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。）を乗じて得た金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該ポスターの作成を業とする者からの請求に基づき、当該ポスターの作成を業とする者に対し支払う。</p>

阪南市議会議員及び阪南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例新旧対照表（第２条関係）

改 正 後	改 正 前
<p>（公費の支払）</p> <p>第４条 阪南市は、候補者（前条の規定による届出をした者に限る。）が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるビラの作成を業とする者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙運動用ビラの１枚当たりの作成単価（当該作成単価が、<u>８円３８銭</u>を超える場合には、<u>８円３８銭</u>）に当該選挙運動用ビラの作成枚数（当該候補者を通じて、法第１４２条第１項第６号に定める枚数（選挙の一部無効による再選挙においては、公職選挙法施行令（昭和２５年政令第８９号）第１３２条の７第１項の表法第１４２条第１項第６号のビラの数 の項中同表の下欄に掲げる再選挙の種類に応じそれぞれ当該下欄に定める枚数。次条において同じ。）の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。）を乗じて得た金額を、第２条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該ビラの作成を業とする者からの請求に基づき、当該ビラの作成を業とする者に対し支払う。</p> <p>（公費負担の限度額）</p> <p>第５条 第２条の規定により選挙運動用ビラを作成する場合の公費負担の限度額は、候補者１人について、<u>８円３８銭</u>に選挙運動用ビラの作成枚数（当該作成枚数が法第１４２条第１項第６号に定める枚数を超える場合には、同号に定める枚数）を乗じて得た金額とする。</p>	<p>（公費の支払）</p> <p>第４条 阪南市は、候補者（前条の規定による届出をした者に限る。）が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるビラの作成を業とする者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙運動用ビラの１枚当たりの作成単価（当該作成単価が、<u>７円７３銭</u>を超える場合には、<u>７円７３銭</u>）に当該選挙運動用ビラの作成枚数（当該候補者を通じて、法第１４２条第１項第６号に定める枚数（選挙の一部無効による再選挙においては、公職選挙法施行令（昭和２５年政令第８９号）第１３２条の７第１項の表法第１４２条第１項第６号のビラの数 の項中同表の下欄に掲げる再選挙の種類に応じそれぞれ当該下欄に定める枚数。次条において同じ。）の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。）を乗じて得た金額を、第２条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該ビラの作成を業とする者からの請求に基づき、当該ビラの作成を業とする者に対し支払う。</p> <p>（公費負担の限度額）</p> <p>第５条 第２条の規定により選挙運動用ビラを作成する場合の公費負担の限度額は、候補者１人について、<u>７円７３銭</u>に選挙運動用ビラの作成枚数（当該作成枚数が法第１４２条第１項第６号に定める枚数を超える場合には、同号に定める枚数）を乗じて得た金額とする。</p>